

◎セレスタミン配合錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ベタメタゾン， d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 betamethasone, d-chlorpheniramine maleate 【分類】 ステロイド配合抗ヒスタミン薬

【単位】 ◎錠 [ベタメタゾン 0.25mg+d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 2mg/錠]

【常用量】 2～8 錠/日

【用法】 分1～4

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (3)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (3,10)

【特徴】 ベタメタゾンとクロルフェニラミンの配合剤

【主な副作用・毒性】 眠気、感染症、消化性潰瘍、糖尿病、精神変調、緑内障、血球減少、消化器症状など。特にステロイド含有製剤であることに注意。

【MW】 392.46 (ベタメタゾン)， 390.86 (d-クロルフェニラミンマレイン酸塩)

【透析性】 除去されないと思われる (5)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない

【相互作用】 抗コリン作用があるので注意 (1) ステロイド関連の相互作用に注意 (1)

【更新日】 20151126

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。